

# 介護困りごと相談

どげしたら、いいかね？



認知症の介護の困りごとや疑問について、介護経験者の方や専門家からのアドバイスを紹介します。



認知症の夫(58歳)は仕事がうまくできず、退職をしましたが、本人は「また、働きたい」と言い出しました。どうしたらよいでしょうか？



## 介護経験者Aさん

主治医の先生に相談をしたら、訪問リハビリの利用をすすめられ、作業療法士さんに来てもらいました。

夫ができそうな事、やってみたい事を一緒に考えてもらって、庭の草取りをするようになりました。リハビリを受けてから、また趣味の囲碁もできるようになり、今では地域の囲碁の会に楽しんで参加をしています。

## 認知症の電話相談員Bさん

実際に働き先を探す方法としては2つあります。1つは障がい福祉サービスの就労支援事業所に相談すること。もう1つは4月から開始予定の「ながらワーク」制度を利用する方法です。その場合はハローワークが窓口です。どちらもご本人の体調や病気に合わせて、仕事の内容や職場を調整してもらうことができると思います。

## ケアマネジャーからのアドバイス

ご本人の「働きたい」という気持ちは大切にしていきたいものです。

- 1、「役に立っている」という気持ちが大切だと思います。ボランティアや地域活動など、一緒に参加ができるものから始めてみてはどうでしょう。
- 2、「仕事をしてきた」という気持ちが持てると良いですね。デイサービス等の活動の中で、以前の仕事や趣味活動を取り入れてもらう事ができます。そうした希望をぜひ、ケアマネジャーに伝えてください。

やすらぎの家居宅介護支援事業所 TEL 23-9555  
介護支援専門員：野淵(のぶち) 紀美子

## 編集後記

あちこちに、春の気配が感じられるようになりました。まもなく啓蟄(けいちつ)。土の中で冬ごもりしていた虫が暖かさに誘われて、地上に出て来て動き出す頃ですね。これからひと雨ごとに暖かくなります。

天気の良い日には外に出かけて楽しみたいですね！



# やすらぎの家だより 第40号

社会福祉法人やすらぎ福祉会・やすらぎの家デイサービス・やすらぎの家居宅介護支援

発行所 出雲市大津町西谷 2604-8

平成30年3月6日発行

TEL(0853)23-9555 ホームページ <http://izumo-yasuragi.org> 発行責任者 日野 和子



## 巻き寿司は…母さんの味



「福は内！鬼は…鬼も内？」  
優しい鬼さんと  
すっかり仲良くなって…

節分に、みんなで『恵方巻き』を作りました。「昔は、巻き寿司はごちそうだったわ。祭りや祝いの時に、お母さんがよく作ってくれたよ。兄弟や家族も多かったけん、寿司でも赤飯でも、たくさん作ったもんだわ。お母さんが台所で作る姿をよく見とった。」「かんぴょうが好きで、いっぱい入れてって頼んだ事、覚えとるわ。」

海苔を広げて、すし飯、卵、人参、ほうれん草…と具材をのせていきます。「何十年ぶりだけど、ちゃんと巻けるかなあ…」久しぶりでも自然に手が動き、おいしそうな太巻き寿司のできあがりです。

懐かしいあの頃の思い出も一緒に味わいました。

## デイサービス ほっとコーナー



阿須利神社 (大津町)

### 初詣

出雲大社、万九千さん...あちこち初詣に出掛けました！  
願いは皆さん『家内安全』です。



須佐神社 (佐田町)

久しぶりで...  
うまいぐあいに  
点てらいかな？



今年の抱負は？  
「元気で笑って過ごしたい！！」  
さっそく新年会で盛り上がりました。

### 新年会



初釜

## 懐かしの昭和物語

何気ない会話の中で見つけた、心に残る「昭和の暮らし」を紹介していきます。

### 雪あそび



何十年ぶり的大雪で  
かまくらができました！

雪景色を見て、子供の頃の雪あそびの話で盛り上がりました。  
「昔はたくさん降ったもんだよ。子供の背丈までぐらい。  
屋根から雪ずりがして、出られんようになった事もあるわ」  
「のき下に“つらら”が、ぶら下がって、取ってナメたもんだわ」  
「今思えば、あげなもん、よ一食べとったわね。ハハア」  
「私はおじいさんに、竹を削ってスキー作ってもらったよ。  
裏山でシャーっと、よう滑ったもんだわ。楽しかった～」  
「“かまくら”作って、火鉢を持って行って、餅を焼いて食べたり、  
男ん子は、まげに大きな雪玉をこしらえて雪合戦しとったわ」  
「やぐらこたつに入って、おばあさんに甘酒もらって温もったよ」



たちばな保育園さんとの交流会で、  
ひ孫ちゃんにご対面！

### 交流会



どこ、どこ。  
おばあちゃんが  
してあげーよ

スコップも使い道が  
あるもんだね。ハハア



大トリはスコップ三味線！

### 忘年会



年末に、この一年を写真で振り返りました。大きな  
スクリーンに映し出される笑顔を見ては「あっ、私  
が写とるよー！」と大喜びです。



## 介護こぼれ話

### 男性介護者の悩み

「わしゃ、大変だに…。家内が、ワシが作ったものを食べてござんだ…」  
「もう、どげしたらいいか、わからんで…」 (やすらぎの家 家族懇談会より)

在宅介護者の男性の割合が、平成29年に32%になったというデータが発表されました。  
この10年間で約2倍に急増しています。食事作りや排泄介助など、介護が必要になっ  
て初めて体験する事に戸惑う毎日。熱心に世話をする方が多い一方で、相談相手が少な  
く、自分を追い込んでしまう傾向があるとされています。

デイの懇談会で他の介護者の話を聞いて、初めて本音が吐き出せた前述のご主人は、明  
るい顔で帰られました。各地で男性介護者のつどいが開催されています。同じ悩みを持つ  
仲間に出会うこと、頑張っている仲間がいると思うだけで、明日の力になります。

あなたは一人ではありません。介護の悩みを話してみてください。